

Support

<http://www.city.niigata.lg.jp/kosodate/gakko/index.html>

令和4年9月13日

編集・発行

学校支援課 広報担当



Report -授業事例-

資質・能力を育む「主体的・対話的で深い学び」へ

計画訪問より…キーワードは「単元で育成」「アウトプット」「振り返り」「ICT」

幼稚園 ねらい「気の合う友達と同じ楽しさや目的をもって遊ぶ」

園児は、活動に興味をもって関わります。うまくいかない場면을教師が意図的に設定することで、園児たちは積極的に友達に聞いたり、自信をもって伝えたりして主体的・対話的に取り組むようになりました。



今日はシャボン玉で遊ぼう！
こんなものでもできるかな？

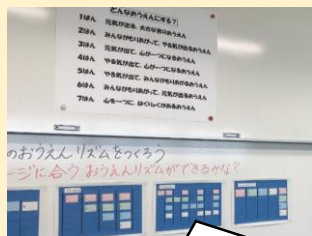
他にも出来そうなものはないかな。これは丸いけど、こんな大きいのもできる？

うまくいかないなあ。
〇ちゃんは上手だな。
どうしてかな？

〇ちゃん、それ借して。
風さんのいたずらにも負けないぞ！できた！できた！

小学校3年 音楽 単元「拍の流れに乗ってリズムを感じ取ろう」

「どの型がイメージに合った応援リズムになるか」という課題を解決するために、自分の考えをiPadを用いて友達に分かりやすく伝えていきます。友達の話がよく伝わることで、話し合いもさらに活発になります。



どのリズムの型を使って組み合わせると、応援イメージに近づけるかな？

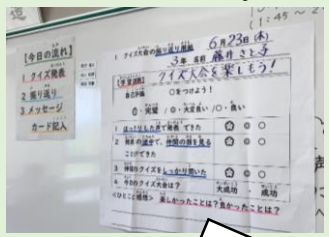
私はこの型のリズムがいいと思う。手拍子するから聞いてみてね。

AのあとにとBの型を使う方が、「盛り上がる」イメージに合いそうかな？

他のグループもイメージに合った、リズムになっている。おもしろいなあ。

中学校特別支援 知的 生単「クイズを発表しよう」

生徒の関心の高さを生かし、クイズづくりを行いました。うまくいかない場面があっても、個人の考えを大画面で共有することで、よりよいアドバイスを提案し、深い関わり合いを生むことができました。



タブレットを使って作ったクイズを発表するんだな。うまくできるかな。心配。

面白いクイズがたくさん！僕も先生の力を借りてできた。みんなも楽しそう！

お互い助け合ったり優しい言葉をかけあって楽しくできたと思います。涙出そう。

今日のめあても全部できた。他の場面でも意識できそう。

iPadで「探究を高度化」する

- 単なる手段の一つではありません。資質・能力育成と探究の高度化の両立を -

総合的な学習の時間では、探究的な学習過程の中で、ICTの特性や強みを生かした活用場面を意図的に設定し、学習の基盤となる資質・能力である「情報活用能力」を育成することが大切です。



学習指導要領（小学校学習指導要領第5章第3の2(3)）

探究的な学習過程においては、コンピュータや情報通信ネットワークなどを適切かつ効果的に活用して、情報を収集・整理・発信するなどの学習活動が行われるように工夫すること。その際、コンピュータで文字を入力するなどの学習の基盤として必要となる情報手段の基本的な操作を習得し、情報や情報手段を主体的に選択し活用できるよう配慮すること。

参考：「2020年代に向けた教育の情報化に関する懇談会」
最終まとめP13より

ICTの特性・強味を活かす！

- ① **多様で多量の情報を収集、整理・分析、まとめ、表現**
 - ・ POINT ! → ロイロノートschoolの「デジタル思考ツール」で整理・分析
 - ・ POINT ! → keynoteやiMovieなど、多様で質の高いアウトプットも！
- ② **時間や空間を問わずにデータ等を蓄積・送受信**
 - ・ POINT ! → ロイロノートschoolで「デジタルポートフォリオ」の作成・Googleのjamboardやロイロノートの新機能で共同編集
- ③ **距離に関わりなく情報のやりとりができる双方向性**
 - ・ POINT ! → ZOOM・Meetで学校間交流、多様な人材から時空を超えた学び

夢を追いかけ、熱く燃えた夏

新潟県の代表として、市立中学校・中等教育学校・高等学校の生徒103名が下記全国大会に出場し、代表生徒が成果を報告するために新潟市教育委員会に来庁しました。おめでとうございます！

7月23日（土）～8月23日（火）全国高等学校総合体育大会《四国総体》
7月25日（月）～8月19日（金）全国高等学校定時制通信制体育大会
8月17日（水）～8月25日（木）全国中学校体育大会《北海道・東北開催》



全国高等学校総合体育大会等
出場者報告会

新潟市はESD(持続可能な開発のための教育)を推進します

新潟市では、ESDの推進に関わり、様々な部や課が支援事業や活動を実施しています。改めて新潟市におけるESD関連の事業等の一部を紹介します。

各校に置かれましては、地域や学校の実態に応じたESD推進をお願いします。

ESD関連の事業等 (Education for Sustainable Development)

環境と人にやさしい敷地内緑化推進支援事業
(学校支援課/循環社会推進課)

令和4年度 7校

「新潟市ESD環境学習モデル校」支援事業
(新潟市環境政策課)

令和4年度 13校

学習資料 →



地域の特色を活かした
環境学習支援事業
～新潟水俣病との関連～
(学校支援課/保健衛生総務課)

令和4年度 13校

学習資料(新潟県) →



防災教育・防災管理推進事業
(学校支援課)

令和4年度 36校

ESDの基本的な考え方

[知識、価値観、行動等]

環境、経済、社会
の統合的な発展

学校向けエシカル教育
(新潟市市民生活課)

学習教材等 →

教材作成



海洋

生物
多様性

その他
関連分野

持続可能
な生産
・消費

福祉

ジェンダー
平等

新潟福祉読本
(特別支援教育課)

福祉読本 →



人権教育・同和教育
外部講師派遣事業/現地研修斡旋
(学校支援課)



男女平等に関する中学生対象セミナー実施

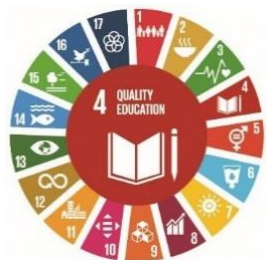
(男女共同参画課/学校支援課)

学習資料 →

新潟小学校の取組も載っています。



ESDとSDGsの関係



2015年の国連サミットにおいて、持続可能な開発目標(SDGs)が採択されました。ESDは、このうち、目標4「すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯教育の機会を促進する」として位置付けられました。

一方で、ESDは、ターゲットの一つとして位置付けられているだけでなく、SDGsの17全ての目標の実現に寄与するものであることが確認されています。持続可能な社会の創り手を育成するESDは、持続可能な開発目標を達成するために不可欠である質の高い教育の実現に貢献するものとされています。

参考資料(文部科学省「持続可能な開発のための教育(ESD)推進の手引き」)

https://www.mext.go.jp/content/20210528-mxt_koktou01-100014715_1.pdf

ESDはSDGs17の
すべての目標実現の鍵